

社会 公平・公正な取引

基本的な考え方

世の中に「なくてはならない企業」であり続けるために、井関グループの事業を支える取引先との関係は重要であり、「取引先との関係は公平・公正でなければならず、取引上の優越的立場を利用して不公正な不利益は与えない」を基本としています。変化の激しい事業環境のなかで、社会的責任を果たすためには持続可能なサプライチェーンの構築や社内外の人材育成が必要であり、取引先と協調し相互の事業発展と信頼構築、企業価値の向上に結びつく取り組みを進めます。

○ 取引先との関係強化に向けた取り組み

国内製造所協力企業向けに、当社経営層から経営状況や方針などについて説明する「協力企業IR説明会」を毎年実施しています。また、優良事例や最新の取り組みを視察する「優良企業見学会」の開催や調達先監査・経営サポートを実施し、信頼関係の構築とともに事業発展・成長できるような取り組みを行っています。



協力企業IR説明会：当社社長による説明

○ 下請法規順守に対する取り組み

グループ各社には経営監理委員会への定期報告など制度を用いた牽制や監査によるモニタリングを実施し、チェックと監視を定着化させています。また、下請法規に関する研修を継続的に行っています。

○ 人材育成の支援と相互研鑽活動

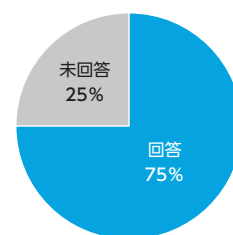
取引先の人材育成をサポートするために、当社人材育成施設での研修・勉強会の機会を提供し、技能・知識の向上、販売・技術サービス力の向上を図っています。グループの人的資産を有効活用し、取引先の皆さまとともにさまざまな能力開発に取り組んでいます。研修のひとつとして「特約店後継者育成研修」を実施しています。

また、調達先企業による商品の特長や性能に関する研修を通して、当社担当者のレベルアップにつなげ、相互研鑽に努めています。

○ CSR調達の推進

社会的責任に配慮した調達活動を取引先の皆さまとともに推進するために、井関グループのCSRの考え方や調達方針をまとめた「井関グループCSR調達ガイドライン」を策定しています。ガイドラインの周知及び取引先のCSRの取り組み状況を把握するために定期的にアンケート調査を行っています。未回答の取引先には、継続的にご理解を求めています。

CSRアンケート回答率



井関グループのCSR調達ガイドライン（抜粋）

【1】 井関グループのCSR

（基本的な考え方）

- 豊かで、持続可能な社会の実現へ貢献する
- 事業を通じて社会課題を解決するとともに、企業価値向上を図る

【2】 CSR調達方針

（基本的な考え方）

- 井関グループが調達活動にあたり順守し、CSR調達を推進するための方針

【3】 CSR調達ガイドライン（基本事項）

1. 顧客満足・品質保証
2. 法令順守・倫理的企業活動
3. 人権の尊重・健康的で安全な職場形成
4. 環境保全・グリーン調達
5. 地域社会との共生・国際協調
6. 経営の透明性と説明責任

〈グリーン調達の推進〉

部品や素材、調達など商品における環境配慮のために、「グリーン調達ガイドライン」を策定し、取引先にご理解・ご協力いただくための活動を行っています。取引先の取り組み状況をセルフチェックアンケートによって定期的にご報告いただき、環境への取り組みが優れている取引先を「グリーン調達認定社」として認定しています。非認定の取引先には、改善の提案を継続していきます。

グリーン調達認定社数比率

